

NO	団体名	第六次千葉県障害者計画に期待すること	「第六次計画に期待すること」の、第五次計画での関係施策	関係課	担当 専門部会	第六次計画位置付の視点 ①障害者基本計画に施策の位置付けがあるか。 ②障害福祉計画基本指針に施策の位置付けがあるか。 ③第五次計画に位置付けがあり継続すべき施策か。 ④議会答弁や団体要望の回答などで県として取組むこととしている。 ①から④に該当するものは「取組みの方向性」への位置付けを検討すること基本とする。	第六次計画 「取組みの方向性」へ位置付けるもの＝○
2	社会福祉法人千葉県身体障害者福祉協会	ホームヘルプサービスについて、ヘルパーさんと利用者の相性の問題。意欲の問題なので好みの選択は尊厳に繋がる。利用者の申し出で、一回限り選択の自由を認めることも利用者の立場の理解に繋がるので可能な制度にしてほしい。		障害福祉事業課 地域生活支援班	相談支援		
18	NPO法人千葉県盲ろう者友の会	地域における相談支援体制について、相談支援を利用しやすくする事	5障害のある人の相談支援体制の充実、 (1)地域における相談支援体制の充実、 意思疎通支援事業の活用などコミュニケーションに障害のある人が相談支援を受けやすくするための環境づくりについて検討します。	障害福祉事業課 地域生活支援班	相談支援		○
40	社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会	ピアサポートは、相談支援事業や介護事業などピアでの支援パターンが拡大している。しかし、市町村の相談支援事業におけるピア相談支援専門員の場合、家族を交えた話し合いに通訳派遣を拒まれるなどの事例が後を絶たない。県として、ピアサポートの定義を明確に示してほしい。		障害者福祉推進課 地域生活支援班	相談支援		
41	社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会	ピアサポート体制の構築について、県事業として、ピアサポーター（ピアヘルパー、ピア相談支援専門員等）を育成し、ピアサポート体制を構築することを期待する。		障害者福祉推進課 地域生活支援班	相談支援		○
61	千葉県知的障害者福祉協会	○相談支援について、対象が広範囲（障害種別や相談の内容等）におよび全てに対応すべき相談内容が持ち込まれるケースも増加しています。この現状に対し、県として相互の役割の明確化かつ有効的・効率的に取り組める仕組みを検討していただきたい。就労支援と生活支援をする機関の区分を整理する必要がある。	○5障害のある人の相談支援体制の充実、 基幹相談支援センターや24時間365日体制で福祉サービスのコーディネート・福祉の総合相談・権利擁護等を行う中核地域生活支援センターを含む各種相談支援関連事業の役割を整理のうえ、 基幹相談支援センターについてはその設置推進策を講じるとともに、国に対しては基幹相談支援センターの運営に十分な財源の確保を要望します。	障害福祉事業課 地域生活支援班	相談支援		○
128	特定非営利活動法人千葉県精神障害者自立支援事業協会	・精神障害のある人の地域生活への移行の推進について。精神科病院への推進はもとより、相談支援事業所に対する地域移行への意識付けに取り組む必要がある。	2精神障害のある人の地域生活への移行の推進、 圏域連携コーディネーターを配置し、病院、障害福祉サービス事業所等の連携を図ります。 おおむね60歳以上の高齢入院患者の退院を支援するため、病院内での多職種と地域の関係者のチームによる取組みを支援します。	障害者福祉推進課 精神保健福祉推進班 障害福祉事業課 地域生活支援班	精神障害者相談支援		○

NO	団体名	第六次千葉県障害者計画に期待すること	「第六次計画に期待すること」の、第五次計画での関係施策	関係課	担当 専門部会	第六次計画位置付の視点 ①障害者基本計画に施策の位置付けがあるか。 ②障害福祉計画基本指針に施策の位置付けがあるか。 ③第五次計画に位置付があり継続すべき施策か。 ④議会答弁や団体要望の回答などで県として取組むこととしている。 ①から④に該当するものは「取組みの方向性への位置付を検討」することを基本とする。	第六次計画 「取組みの方向性」へ位置付けるもの＝○
129	特定非営利活動法人 千葉県精神障害者自立支援事業協会	○ピアサポーターの養成研修について、参加のハードルが高いので、基礎的な内容の研修を県内3箇所ほどで開催し、参加者の便宜を図る。	2精神障害のある人の地域生活への移行の推進、(2)障害のある人自身が自らの経験を基に相談支援等を行うピアサポートの推進	障害者福祉推進課 精神保健福祉推進班 障害福祉事業課	精神障害者相談支援		○
137	特定非営利活動法人 千葉県精神障害者自立支援事業協会	○サービス等利用計画は指定特定相談支援事業所で作成することが原則であることを明記し、市町村窓口で予算面からセルフプランを奨励することのないように指導する必要がある。この場合、サービス等利用計画の作成は単にプランの作成ではなくモニタリング等も含めた継続的な相談支援の利用であることを明確にする必要がある。	5障害のある人の相談支援体制の充実、 (1)地域における相談支援体制の充実、①計画相談支援に従事する相談支援専門員を十分に配置できるよう、国に対して十分な報酬の見直し等の措置を講じるよう強く求めるとともに、サービス等利用計画が適切に作成運用されるよう、相談支援専門員の業務の適正化、当事者自身が作成するセルフプラン及び計画に基づく支援状況の確認等を行うモニタリングの在り方などについて検討します。	障害福祉事業課 地域生活支援班	相談支援		○
139	特定非営利活動法人 千葉県精神障害者自立支援事業協会	○初任者研修を終了しても相談支援業務に従事していない人も多いので、その活用法を検討すべきである。	5障害のある人の相談支援体制の充実、 (1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課 地域生活支援班	相談支援		
140	特定非営利活動法人 千葉県精神障害者自立支援事業協会	○基幹相談支援センターの設置促進のために具体的な方策を明示する必要がある。設置自治体に対しては財源等の援助策を講じるべきである。	5障害のある人の相談支援体制の充実、 (1)地域における相談支援体制の充実、④基幹相談支援センターや24時間365日体制で福祉サービスのコーディネート福祉の総合相談・権利擁護等を行う中核地域生活支援センターを含む各種相談支援関連事業の役割を整理の上、基幹相談支援センターについてはその設置促進策を講じるとともに、国に対しては基幹相談支援センターの運営に十分な財源の確保を要望します。	障害福祉事業課 地域生活支援班	相談支援		○
177	千葉県重症心身障害 連絡協議会	○施策番号5について、在宅で生活する障害児者やその家族に対し、サービス等利用計画が適切に作成されていない場合があります。相談支援専門員の介入により、障害児者・家族が必要な障害福祉サービスを受けられるよう検討する必要があります。 また、福祉行政の窓口担当者の、障害児者、家族に対する説明不足(理解不足)等が窺われるエピソードもあります。市町村窓口担当者レベルまでがスキルアップできる支援体制作りを行ってください。	5障害のある人の相談支援体制の充実、 (1)地域における相談支援体制の充実	障害福祉事業課 地域生活支援班	相談支援		○

NO	団体名	第六次千葉県障害者計画に期待すること	「第六次計画に期待すること」の、第五次計画での関係施策	関係課	担当 専門部会	第六次計画位置付の視点 ①障害者基本計画に施策の位置付けがあるか。 ②障害福祉計画基本指針に施策の位置付けがあるか。 ③第五次計画に位置付があり継続すべき施策か。 ④議会答弁や団体要望の回答などで県として取組むこととしている。 ①から④に該当するものは「取組みの方向性への位置付を検討」することを基本とする。	第六次計画 「取組みの方向性」へ位置付けるもの＝ ○
216	千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会	○相談支援について、計画相談が行うべきことを整理すること。基幹相談支援センターの機能を整理すること。中核地域生活支援センターとの役割を整理すること。	5障害のある人の相談支援体制の充実、 (1) 地域における相談支援体制の充実、基幹相談支援センターの設置推進策を講じる。	障害福祉事業課 地域生活支援班 健康福祉指導課	相談支援		○